



# かけはし

Vol.117

2017年度

No.5

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



「初日の出 2018」

## ◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

## CONTENTS

*新年のご挨拶.....1	*2月の出水郡医師会
*循環器内科の紹介.....2	日曜祭日当番医.....7
*病院機能評価.....3~4	*病院ボランティア募集.....7
*患者さんの権利と責務.....4	*医療機能情報提供について.....7
*リハビリの窓.....5	*お知らせ.....7
*外来診察表.....6	*編集後記.....7
*新人紹介.....6	

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。



## 新年のご挨拶

院長 今村 博

新年明けましておめでとугоざいます。

昨年は、世界的にはトランプ米大統領の誕生で幕を開けました。これをきっかけに、人類がこれまで築き上げて来たひとのひととしての平等や尊厳が音を立てて崩れ去り、世の中は不安定となつてしまいました。日本も進行する少子高齢化や実感できない好景気と、なかなか落ち着かない一年でした。しかし核廃絶に向けたICANの活動がノーベル平和賞を受賞するなど、前向きの良いニュースもありました。やはり私たちは常に前を向いて、よりよい社会を創るため頑張らなければと意を新たにさせられました。

さて医療についてですが、新年を迎えるに当たり私たちはこれまでの日本あるいは出水地域(出水・阿久根・長島)の医療をよく理解し、そしてこれからの医療を考えて行かなければなりません。今日本の医療は二〇二五年問題をキーワードに動いています。二〇二五年とは団塊の世代の人たちが後期高齢者に突入する年です。つまり二〇二五年には高齢者の増加、医療従事者の不足や偏在(都市と地方の格差)など、医療問題がピークに達する年です。国はそれに向けて大きな動きを示しています。その大きな柱が地域医療構想と地域包括ケアの考え方です。

地域医療構想とは二次医療圏ごとに医療提供体制や病院のベッド数を調整しようというものです。二次医療圏とはあらゆる医療活動を行う地域的な単位で、出水地域は出水市、阿久根市、長島町の二市一町がこれに当り、出水郡医師会の担当する地域と一致します。そこでは、医療の

役割分担という考え方が重要になります。高度急性期医療で言えば、この地域には当院と出水総合医療センターの二つがあります。この二つの病院が上手く役割分担し、お互いに協力することが大切です。出水・阿久根自動車道の開通で、二つの町の距離はさらに縮まりました。高度医療に關して、出水からも積極的な当院の利用が期待されます。そして何よりも大切なことは、可能な医療はできるだけこの二次医療圏内で受けることです。圏外で受けると病床が必要ないと判断され、当地域のベッドが減らされます。もちろん、まかなえない医療は二次医療圏を越えての協力が必要なことは当然です。しかし地域医療を守るためには、可能な医療はできるだけ出水二次医療圏内で受療することが重要なのです。

二つ目の柱である地域包括ケアとは、在宅での質の高い医療や介護を多職種の協力で進めて行こうというものです。実は出水地域では5年前からあらゆる医療従事者や行政が集まってその取り組みが行われて、います。日常の在宅医療や介護を円滑に行うためICTを利用したINNA(いな)サポートラインや自宅での看取りまで考えたINNAネットまで、全国でも進んだ取り組みが始まっています。INNAとは出水のI、長島のN、阿久根のAの頭文字をとって名付けました。この機会に覚えてくださいます。そして、これらをお手伝いする出水郡医師会在宅医療介護支援センターが当院内に設置されています。みなさんにこれらのしくみをさらに広めて行くため、積極的に活動して行きます。

今年はこのような医療の動きの大きな節目になる年です。当院は出水・阿久根・長島の広域において、住民の方々に都市部と変わりない、質の高い高度医療と二次救急を提供するため、さらに努力を続けて行く所存です。本年もどうぞよろしくお願い致します。



# 循環器内科の紹介

## ■循環器内科とは

内科疾患の中でも心臓や血管の病気を治療する科になります。

心臓・血管の病気とは、

①虚血性心疾患：心筋梗塞や狭心症といった心臓の筋肉に栄養を送る大事な血管である冠動脈が閉塞したり、狭くなったりする病気です。

②弁膜症：心臓の中にある弁（扉のようなもの）がしつかり閉じなくなったり、開かなくなったりする病気です。

③心筋症：心臓の筋肉自体に問題がおこり、心臓の動きが悪くなる病気です。

④不整脈：脈のリズムが乱れ、脈が速くなったり遅くなったりする病気です。

⑤心不全：右記の疾患を原因として心臓の機能が低下し、体の中に余分な水分が貯まり、息が苦しくなったり、顔や足がむくんだりする状態です。

⑥下肢閉塞性動脈硬化症：動脈硬化により足の動脈が狭くなって血液の流れが悪くなり、足が痛くなったり潰瘍を形成したり、最悪の場合壊死を起こしてしまいう病気です。

⑦下肢深部静脈血栓症：足の静脈に血栓が作られて、足のむくみの原因となる病気です。などがあります。

症状はそれぞれの病気において異なりますが、胸痛や運動時の息切れ、動悸や倦怠感、下肢の腫脹や疼痛で来院されることが多いようです。

循環器内科ではこれらの病気に對して内服・点滴治療やカテーテル治療、ペースメーカーを使った内科的な手術治療を行います。

また、病気の元となる高血圧症や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病の治療も併せて行っています。

なお、外科手術を要する患者様については、他院心臓血管外科へ紹介しています。

## ■診療について

当院の循環器内科は6名（常勤4名、非常勤2名）で診療に従事しています。外来は毎週月、火、水、金曜日の午前中に行っています。外来は完全紹介・予約制ですが、緊急の患者様については24時間対応を行っています。必要に応じて入院治療を行います。

心疾患の予後改善効果などが期待できる心臓リハビリも行っております。

## ■心臓カテーテル検査・治療について

心臓カテーテル検査とは、心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈にカテーテルという細い管を挿入し、造影剤を流すことにより冠動脈に狭いところや詰まっているところがないかを調べる検査です。必要に応じて風船（バルーン）治療や冠動脈ステント（金属製の筒）を用いたカテーテル治療を行います。



## ■平成29年の実績

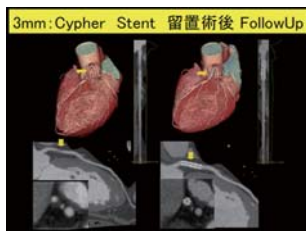
平成29年に実施された当科での心臓カテーテル検査は477例で

した。そのうち、カテーテル治療は186例（緊急症例26例）でした。また、閉塞性動脈硬化症など末梢血管に対するカテーテル治療は26例でした。ペースメーカーを用いた治療は18例でした。

## ■冠動脈CTについて

当院では平成22年6月より64列CTが導入され、これにより入院を要する心臓カテーテル検査を行わずに外来で冠動脈の詳しい検査ができるようになっていきます。平成29年は400件の冠動脈CT検査を行いました。

（文責：安嶋）



# 病院機能評価

2017年12月7日・8日の2日間で日本医療機能評価機構による、病院機能評価を受審しました。2002年に第1回目を受審してから5年毎の更新を重ねて、今回で4回目の受審になりました。

病院機能評価は、病院の質改善活動を行うことが目的であり、1領域「患者中心の医療の推進」、2領域「良質な医療の実践1」、3領域「良質な医療の実践2」、4領域「理念達成に向けた組織運営」の4つの評価対象領域から構成される評価項目を用いて、病院組織全体の運営管理や提供される医療について評価します。

一定の水準を満たした病院は「認定病院」となります。「認定病院」として認められた病院は、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院と言えます。2017年12月1日現在、全国で2,181の病院が病院機能評価の認定を受けているそうです。



出水郡医師会広域医療センターでは、今年度の受審に向けて2年前からプロジェクトチームを立ち上げ、各職種が横断的な取り組みができるように各部署からメンバーを選出しました。このプロジェクトメンバーが中心になり、自己評価票や現況調査、領域毎の資料ファイル作成など、準備を進めてきました。

タイムスケジュールに従い、機能評価本審査までに4回の模擬審査や審査前の説明会を実施しました。これにより、審査時の質問・回答などイメージができ、医師をはじめ多職種が一丸となって本審査に臨めたことは良かったと思います。

病院機能評価受審当日は、サーベイヤーと呼ばれる審査員の方4名（診療2名・看護2名・事務1名）が来院され、全体会議、病院長による病院の概要説明、書類審査が午前中に行われ、午後からは一般病棟と事務部の訪問審査、その後、患者さんが外来受診してから入院・検査・処置・連携・退院などのケアプロセスを通して、安全・安心の医療が提供されているかを確認されました。2日目は、手術室やICU、診療技術部の隅々まで訪問審査があり、日頃の努力や不足していること、改善が必要なことなど、課題も見えてきました。

認定病院の結果が出るのは数か月先になりますが、課題についてはTQMセンターのもと、改善活動を進めて行きたいと思います。

機能評価受審後のアンケートでは、「これまで職員の努力があって、素晴らしい病院（職場）になっているのではないのでしょうか。これらの事を維持、継続していく必要がある。S（マニュアルの追加修正）、D（日々の業務）、C（TQMセンター定期監査）、A（改善活動）をしっかり回す事で、もっともっと素晴らしい病院になると思います。」という前向きな意見も聞かれ、頼もしいと感じています。

文責（花田）

## 審査 1日目



全体会議



書類審査



医事課



病棟概要



ケアプロセス



化学療法室

### 審査 2日目



薬剤科



放射線科



医療機器管理科



栄養科



手術室



検査科(輸血)

## 患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- 1.だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 2.人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 3.医療上の全ての個人情報保護されます。
- 4.検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 5.診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 6.自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 7.病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来たさないように配慮する責務があります。
- 8.他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

リハビリの窓 (口内フローラを整え、健やかな生活を目指しましょう！)

『口内フローラ』。直訳すると『口のお花畑』。お口の細菌の状態を示します。健康の為に、お口の中をきれいに保ち、『口内フローラ』を整える事が大切です。

◎お口の中の菌の数は？

約700種類、約1000億個の細菌が住んでいます。その中でも特に、虫歯菌、歯周病菌の数を減らす事が重要です。

◎虫歯菌、歯周病菌が増えるとうなるの？

糖尿病やアテローム型動脈硬化症、腎臓疾患等の病気を引き起こすとも言われています。また、飲み込む力が弱い方は、誤って細菌が気管内に入り、誤嚥性肺炎を引き起こすこともあります。

◎口内フローラを整えるには？

1. まずは口腔ケア (口腔清掃)

①歯が残っている方  
歯ブラシ、歯間ブラシ等を使い、歯の表面、歯と歯の隙間まできれいにします。

②入れ歯などがある方  
食後、取り外し、入れ歯専用ブ

ラシできれいにします。寝る前は、必ず取り外し、入れ歯洗浄剤で殺菌します。

- クチュクチュウがいが大切。(特に緑茶うがいは効果的)
  - 舌ブラシの使用も有効。
  - 湿ったガーゼでの拭取りでも良い。
- ★寝る前の口腔ケアは必ず★

2. たくさん唾液を出しましょう

1日に1.5リットルの唾液が分泌され、お口の中を洗い流しています。食事の時は、よく噛むことで唾液が促されます。食事がとれない時は、湿潤剤等の活用も有効です。その他にも、たくさんお話しする事や、下記の「あいうべ体操」「舌回し体操」も唾液分泌を促します。また、アンチエイジングの効果もあると言われています。

3. リラックス時間を持ちましょう

緊張するとお口がカラカラになつてしまう事があります。それは、ストレスが唾液の分泌を低下させているからです。出来るだけリラックスした時間を持つように

しましょう。口角を上げるだけでも穏やかな気持ちになる効果もありますので、お試し下さい。

4. 当院での取り組み

当院では、週に1回、歯科衛生士、看護師、言語聴覚士による口腔ケアアラウンドを実施しています。口腔ケアの方法がわからない方がいらつしやいましたら、気軽に病院スタッフにお声かけ下さい。

(文責：瀧脇)

舌回し体操の方法

最も基本的な舌回し体操は、

- 1.まず口を閉じた状態で右回りに舌を歯に沿ってゆっくりと20回回します。
- 2.次に同じように左回りに20回行います。左右行って1セットです。



しっかりと口を閉じて、舌の先で歯ぐきの表側をなぞるように！

3.1日3セット行う。



あ~ い~ う~ べ~

大きく口や舌を動かしながら10回繰り返す。

# 外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科	安崎 和博 田端 宏之	田端 宏之 内門 義博	大牟禮 健太 内門 義博	検査日	安崎 和博 大牟禮 健太 立石 繁宜	予約検査	
	大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。						
(一般内科)	(安崎・田端)		(大牟禮・内門)		(安崎・大牟禮)		
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)					
神経内科	児玉 大介 (鹿児島大学病院)						
血液内科				井上 大栄 (鹿児島大学病院)			
眼科						鹿児島大学・眼科医	
脳神経外科	手術日	菅田 淳	菅田 淳	菅田 淳	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘 内山田 桜 坂元 裕一郎	手術日	恒吉 康弘 坂元 裕一郎 眞田 雅人	手術日	恒吉 康弘 内山田 桜 鹿児島大学脊髄専門医	予約検査	
	泌尿器科	井口 智生	手術日	井口 智生	井口 智生	井口 智生	予約検査
放射線科	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		鹿児島大学・耳鼻咽喉科医			鹿児島大学・耳鼻咽喉科医		
消化器病センター	消化器内科	紙屋 康之	紙屋 康之 川畑 活人		川畑 活人	予約検査	
	消化器外科(外科)	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 加藤 健司	予約検査	
	化学療法外来	(今村 博)	加藤 健司	(今村 博)	山崎 洋一	消化器外科医	
	緩和ケア外来		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/加藤 (16:00~16:30)				
	胃カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之	予約検査
	大腸カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之 (熊本大学・消化器内科医)	
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介					
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島市立病院/乳腺外科部長) 第4火曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介						

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介) ※ただし急患はこの限りではありません。

※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。

※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

頑張ります。

地域医療に貢献できるよう

佐竹

霜

千葉県出身

消化器外科医師

お願いします。

引き続き当科は一人のみの診療となりませんが、地域の救急医療に少しでも貢献出来るよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。

菅田 淳

鹿児島県出身

脳神経外科医師



新人紹介

## 2月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
2月 4日(日)	野田診療所 TEL 84-2023 平田整形外科クリニック TEL 62-8801	植村整形外科 TEL 72-1041 脇本病院 TEL 75-2121	飯尾医院 TEL 88-5040
11日(日)	おかだクリニック TEL 63-7011 せき耳鼻咽喉科クリニック TEL 64-1187	有村産婦人科・内科 TEL 73-4180	長島クリニック TEL 88-6405
12日(月)	さくら通りクリニック TEL 62-2311 林泌尿器科クリニック TEL 64-8800	上園医院 TEL 73-1055	平尾診療所 TEL 88-2595
18日(日)	福元医院 TEL 67-3200 わかずぎ皮膚科クリニック TEL 64-1313	内山病院 TEL 73-1551	飯尾医院 TEL 88-5040
25日(日)	整形外科ばぐちクリニック TEL 64-8260 荘記念病院 TEL 82-3113	しみずこども医院 TEL 68-0633 黒木医院 TEL 75-0200	鷹巣診療所 TEL 86-0054

### \*病院ボランティア募集\*

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

#### 活動内容

- 1 身の回りのお世話  
花を生ける・水を替える、箸・湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手  
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他  
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)

出水郡医師会広域医療センター

総務課まで

TEL 73-13331  
(内線 371・374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。

## 医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

お知らせ

### 意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載しておりますのでよろしくお願い致します。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。  
比較的あたたかい正月三が日となりましたが、初詣など外出の機会が増えたのではないのでしょうか？私事で恐縮ですが今年は娘が高校入試の為、初詣は藤川天神に行き、いつもより念入りにお参りしてきました。ここで一句 「初詣 願い叶えて 天神様」。  
本年も昨年同様、広報誌「かけはし」をよろしくお願い申し上げます。

(吉野)